

# 褒章受章者の横顔



## 黄綬褒章（弁理士業務功労）

もり や かず お  
守 谷 一 雄 昭和 17 年 11 月 26 日生

学歴・職歴	昭和 41 年東京理科大学理学部卒業，同 45 年法政大学法学部卒業，同 41～42 年秋沢内外国特許事務所，同 43～49 年古谷特許事務所，（現在）守谷・渡部内外特許事務所（所長）
弁理士会歴	昭和 48 年弁理士登録（第 7758 号），同 52～53 年・平成 12～13 年常議員（平成 12 年副議長），平成 3 年副会長，昭和 58 年福利厚生委員会委員長
公職	昭和 62～63 年特許庁標準仕様研究会専門委員，平成 15 年特許庁工業所有権審議会臨時委員，同 16 年～現在特許庁工業所有権審議会臨時委員
賞	平成 10 年工業所有権制度関係功労者として通商産業大臣より表彰，同元・4 年弁理士会特別功労表彰，同 3 年弁理士会感謝状，同 11 年弁理士制度 100 周年記念式典表彰，同 14 年日本弁理士会特別功労表彰



## 黄綬褒章（弁理士業務功労）

なか の しゅう じ  
中 野 収 二 昭和 23 年 9 月 15 日生

学歴・職歴	昭和 46 年明治大学法学部法律学科卒業，同 48～49 年中野特許事務所（所長），同 49～59 年安田特許事務所，同 59～62 年関西法律事務所，同 62～平成 12 年ダイワ特許法律事務所（代表），（現在）中野・濱田特許事務所（代表）
弁理士会歴	昭和 48 年弁理士登録（第 7779 号），同 54～55 年常議員，同 60・62～平成元・5～6 年弁理士会近畿支部幹事（昭和 63・平成元・6 年副支部長）
公職	平成 12 年～現在民事調停委員（奈良地方裁判所・簡易裁判所）
賞	平成 3 年弁理士会特別功労表彰，同 15 年日本弁理士会特別功労表彰，同 16 年日本弁理士会永年功労表彰

受章に浴して 大勢の方からご祝詞を頂戴し、想像しておりました以上に栄誉の大きさを実感しました。日頃お世話になっている先生方のご厚情に改めて接し、多数の人々に支えられながら今日があることを痛感しました。弁理士登録した当時の赤煉瓦の特許庁、その敷地の片隅にありました弁理士会館、驚くほど小さな部屋の大阪分室等、今では情景も日常実務も様変わりしましたが、受章を契機に、当時の懐かしい思い出にふけることができました。実務に就いてから、お二人の偉大な先生を師匠に持つことができ、更に、先輩同輩からご厚誼を受け、人の運命による出会いの幸せを感じております。未熟な若輩ですが、受章に恥じないよう生涯現役のつもりで微力を尽くしたく存じますので、今後ともご指導ご鞭撻を賜りたく宜しくお願い申し上げます。



### 黄綬褒章（弁理士業務功労）

なか しま みちお  
中 島 三千雄 昭和 18 年 9 月 19 日生

学歴・職歴	昭和 41 年名古屋大学工学部合成化学科卒業，同 41 ～ 51 年日本エクスラン工業株式会社，同 51 年～ 53 年篠田国際特許事務所，同 53 ～ 平成 12 年創和国際特許事務所（代表），（現在）中島国際特許事務所（所長）
弁理士会歴	昭和 49 年弁理士登録（第 7819 号），平成 6 ～ 7 年常議員，同 4 年東海地方委員会委員長，同 9・12・13 年東海支部幹事（12 年副支部長，13 年支部長），同 11 年知的財産支援センター副センター長
賞	平成 9 年弁理士会特別功労表彰，同 14 年日本弁理士会特別功労表彰，同 16 年日本弁理士会永年功労表彰
受章に浴して	<p>褒章受章者の新聞発表を見た一人の同級生からのメールによって，私の大学時代の仲間 70 名のすべてに，私の受章内容が知れ渡り，多くの仲間から身に余る祝意を受けることとなりました。同級生の中から初めての受章ということに加え，学生時代の私からは想像もできないこととして，皆の驚きと共に，その後の弁理士活動からは，さもありなん，との理解も頂くこととなった。</p> <p>勿論，この学生時代の仲間の他に，弁理士各位を始め，多数の方々から御祝意を頂き，それにお礼を申し上げているうちに，現在では，だんだんと，受章の喜びとその重さを感じられるようになってきております。</p> <p>後先になりましたが，この度の弁理士業務功労に対する黄綬褒章の受章は，長年に亘る皆様方の温かい御支援と御指導があればこそであり，ここに，皆様方に，改めて深く感謝申し上げる次第であります。また，長い間，仕事を生活の中心においてきた私を支えてくれた家族にも，心から感謝しております。</p> <p>そこで，この褒章受章の機会に，私の人生も見つめ直してはと考えましたが，受章によって人間が変わる訳でもありません。これまで通りに，自分の出来る範囲内において，弁理士としての活動，与えられた役目に精一杯取り組んで行きたいと考えておりますので，引き続き，変わらない御指導，御鞭撻を賜りますよう，お願い申し上げます。</p>



### 黄綬褒章（弁理士業務功労）

い で なお たか  
井 出 直 孝 昭和 12 年 12 月 6 日生

学歴・職歴	昭和 36 年電気通信大学電気通信学部電波工学科卒業，同 36 ～ 49 年日本電信電話公社，同 49 年技術士登録（第 9390 号）（現在）井出・下平特許事務所（所長）
弁理士会歴	昭和 49 年弁理士登録（第 7823 号）同 55 ～ 56 年常議員，平成元年業務対策委員会委員長，同 4 年 21 世紀委員会委員長（引継ぎ）
賞	平成 3 年弁理士会特別功労表彰，同 10 年弁理士会永年功労表彰
受章に浴して	<p>はからずも褒章をいただき光栄に思います。推薦していただいた経緯などをまったく知らず，多くの方に失礼もあるかと思ひながら深く感謝いたします。</p> <p>日本電信電話公社（現 NTT）研究所のエンジニアから，実務不勉強のままこの世界に入り，ご支援をいただいて仕事に励み，早くも 30 年が過ぎたことに驚いています。当会では研修所開設当初から委員としてお手伝いをして，そのうちに新人研修の講師をすることになり，「来年も」を繰り返して，つごう 17 年も電気明細書の講義を務めました。これはまことに良い経験であり，多くの知り合いを得ることになりました。いまの事務所のパートナーも講師と聴講者との関係が始まりです。良いめぐり合いを感謝しています。事務所の皆さんもよくやってくれました。受験時代から今日まで家内紀子の支えも多大でした。</p> <p>身勝手ではありますが，いまカナダ・バンクーバにあるカナダ人特許弁護士事務所の一室に私の席を設けてくださる方があり，そこで過ごす時間が長くなっています。力は限られていますが，今後も私なりにお役に立てる活動をしたいと考えております。よろしく申し上げます。</p>



### 黄綬褒章（弁理士業務功労）

にし たか お  
西 孝 雄 昭和 15 年 2 月 14 日生

- 学歴・職歴** 昭和 39 年金沢大学工学部機械工学科卒業, 同 39 ~ 46 年石川島播磨重工業株式会社, 昭和 47 ~ 50 年科学技術社（工学関係書籍の出版）,（現在）西特許事務所（所長）
- 弁理士会歴** 昭和 49 年弁理士登録（第 7867 号）, 平成 7 ~ 8 年常議員, 平成 2 年北陸地方委員会委員長,
- 賞** 平成 12 年工業所有権制度関係功労者として特許庁長官より表彰, 平成 9 年弁理士会特別功労表彰, 同 12 年弁理士会永年功労表彰

**受章に浴して** この度、思いもかけず黄綬褒章受章という栄に浴し、これもひとえに皆様方のご支援ご厚情の賜と深く感謝致しております。

40 年前、企業の製品開発部に入り、これが私に一番合った仕事と感じていましたが、郷里に呼び戻され、思うような仕事を見つけることができませんでした。そこで製品開発に関わる資格をと思い、弁理士試験を受けて幸いに合格できたのがこの道に入るきっかけでした。全くの独学でしたから、仕事を始めても自信が持てず、自分の勉強のために委員会などにも積極的に出させて頂いたことが、この度の受章に繋がっているのだとしたら、まさに身のすくむ思いが致します。

目を悪くし、気力や体力の衰えも感じ、変転激しい知財の世界で迷いを感じることもあります。これからも自分のできることを手探りで続けることで、些かなりともお役に立つことができれば、望外の幸せと思っております。

今後ともよろしくご教示ご鞭撻下さいますよう、お願い致します。



### 黄綬褒章（弁理士業務功労）

ひ ぐち とよ はる  
樋 口 豊 治 昭和 12 年 4 月 3 日生

- 学歴・職歴** 昭和 39 年神戸大学経営学部卒業, 同年 39 ~ 40 年株式会社天田製作所, 同 40 ~ 42 年中林製本手帳株式会社, 同 43 ~ 44 年竹沢国際特許事務所, 同 44 ~ 47 年鈴木武夫国際特許事務所, 同 47 ~ 49 年株式会社山田重機, 同 49 ~ 平成 6 年共栄国際特許商標事務所（所長）,（現在）青山特許事務所
- 弁理士会歴** 昭和 49 年弁理士登録(第 7892 号), 昭和 61 ~ 62 年常議員, 平成 3 年近畿支部幹事, 同 9 年マドプロなど検討委員会委員長
- 関係団体歴**（現在）日本商標局会関西支部長
- 公職** 平成 7 ~ 11 年特許庁商品・サービス国際分類改正委員会委員, 同 11 ~ 12 年特許庁弁理士審査会臨時委員
- 賞** 平成 3・11 年弁理士会特別功労表彰, 同 10 年弁理士会永年功労表彰, 同 12 年弁理士会感謝状

**受章に浴して** 心境を正直に吐露すれば、まことに身の縮む思いです。すべては、弁理士制度と弁理士会をここまで育て上げてこられ、直接的・間接的にご指導・ご鞭撻を賜った諸先輩のお陰であり、勉強や仕事に付きあって下さった同輩・後輩諸氏のお陰です。特に、右も左もわからなかった私を事務所員として採用し、全ての手ほどきをして下さった竹沢荘一先生には、いくら感謝しても感謝しきれない思いです。また、沢山の方々から心の琴線に響くご祝意を賜り、本当にありがとうございました。この紙面をお借りして改めて深謝いたします。最後に、去る 11 月 15 日、天皇陛下のご尊顔を間近に拝し、自分が日本人であることを今更ながら痛感しました。今後をどう生きるべきか、よく考えたいと思います。



## 黄綬褒章（弁理士業務功労）

あさ の かつ み  
浅野 勝美 昭和 24 年 10 月 21 日生

### 学歴・職歴

昭和 48 年中央大学法学部法律学科卒業、（現在）浅野国際特許事務所（所長）、東京都立科学技術大学大学院非常勤講師、学校法人中央大学商議員（平成 15 年同会議々長）平成元年国際工業所有権保護協会（AIPPI）東京総会組織委員会委員、同 2 年社団法人発明協会サービスマークの使用と商標としての登録状況に関する実態調査研究委員会委員、出願適正化等指導事業推進委員会電子出願対策専門部会専門委員、同 11 年工業所有権標準テキスト策定普及委員会委員、同 14～16 年社団法人発明協会東京支部評議員

### 弁理士会歴

昭和 49 年弁理士登録（第 7894 号）、同 58 年商標委員会副委員長、同 60 年～61 年常議員、同 61 年特許委員会副委員長、同 62 年商標委員会副委員長、平成 3 年 21 世紀対応第 2 委員会副委員長、同 5 年中央知的財産研究所設立検討委員会副委員長、同 7 年情報資料委員会副委員長、同 8 年特許制度昂揚普及委員会副委員長、同 9 年特許制度昂揚普及委員会副委員長、同 10 年防災検討委員会副委員長、同 11 年民間業者による知的所有権登録等対策委員会委員、同 15 年付記登録

### 賞

平成 3・11 年弁理士会特別功労表彰、同 4 年社団法人日本国際工業所有権保護協会感謝状、同 11 年社団法人発明協会東京支部発明振興功労賞

### 受章に浴して

弁理士 30 年の記念すべき年に黄綬褒章という大きな章を頂き誠にありがとうございます。右も左も分からないこの世界に飛び込みましたが、幸い良き師、良き先輩にご指導を賜り、良き顧客にも恵まれ、事務所所員、家族等に支えられ今日を迎えることができました。また、事務局の皆様には日頃お世話になっております。皆様誠にありがとうございました。

私の弁理士生活は平成 4 年のサービスマーク制度創設を境に区切りをつけることができます。今日はまた新たな名誉ある節目となりました。この間人並みの生活をする事ができ、また学生に教え多数の著書、論文を書くこともできました。これも周囲の方々のご指導ご鞭撻のお陰です。ありがとうございます。

受章資格があると知らされたのが前年夏。この年は銀婚式の年でしたが、春から夏の約半年間特定侵害訴訟代理業務試験のための法定研修があり、10 月にはその試験という試練がありました。また、今年は前年から引き続いて施工していた事務所ビルの竣工があり、今回の受章と続きました。弁理士の環境は最近激変していますが、このように私事の方も目まぐるしい程の早さでした。

この受章を報告したかった四親は今なく、高校、大学の恩師も故人となってしまいました。「人生トータル」は私の持論ですが、今後は人生の諸先輩から学んだことを後進の指導に活かし少しでも社会のお役に立てますよう励みたいと存じます。どうぞ今後とも一層ご交誼の程お願い申し上げます。どうもありがとうございました。



### 黄綬褒章（弁理士業務功労）

ごとうのりあき  
後藤 憲秋 昭和 21 年 11 月 3 日生

**学歴・職歴** 昭和 44 年中央大学法学部法律学科卒業，同年～ 51 年専特許事務所，（現在）ゴトウアンドカンパニー特許事務所（所長）

**弁理士会歴** 昭和 49 年弁理士登録（第 7905 号），平成 2～3 年常議員，同 11 年東海支部幹事，昭和 60 年意匠委員会副委員長，平成 12 年選挙管理委員会副委員長，同～13 年工業所有権仲裁センター-名古屋支部運営副委員長，同 15 年～現在研修所副所長

**賞** 平成 10 年弁理士会特別功労表彰

**受章に浴して** 私は、平成 4 年から 14 年まで 11 年間、業務のかたわら朝日大学（岐阜市郊外）の法学部で「無体財産権法」の講座を担当し毎週 1 回講義に出向いておりました。また、平成 7 年から現在まで、半期ですが毎年名古屋大学情報文化学部で知的財産法の講義を担当しています。弁理士登録をしてから 30 年が経ちますが、このうち 13 年間も大学講師（内 8 年は 2 大学のかげもち）をしていることに自分ながら驚きました。この種の大学の非常勤講師というのは、大変なわりに報いが少なく（？）なかなか代わりが見つからず、やめるわけにもいかず、ボランティアと割り切って 1 年もう 1 年とやっているうちに、気がつくとも 10 年以上も経っていたということです。そういうわけで、弁理士会の会務はほかの方々ほど十分にお手伝いできなかったのではないかと考えています。でも、私としては、大学の講義を通じて、弁理士や特許制度、知的財産保護の重要性などを学生に説き伝え、その点で弁理士としての社会的活動の任務を果たしているのではないかなど、思う次第です。今回の受章はこのような地方における地道な活動も評価して頂いているということで、私自身たいへんうれしく思い、また私に続く後進にも多いに励みや自信になると思います。どうもありがとうございました。



### 黄綬褒章（弁理士業務功労）

いなばよしゆき  
稲葉 良幸 昭和 25 年 3 月 8 日生

**学歴・職歴** 昭和 48 年上智大学工学部機械工学科卒業，同 49～60 年鶴沼特許事務所，同 60～平成 2 年稲葉特許事務所，（現在）TMI 総合法律事務所

**弁理士会歴** 昭和 49 年弁理士登録（第 7910 号），平成 4～5 年常議員，同 7 年国際活動委員会委員長

**公職** 平成 13～15 年特許庁工業所有権審議会臨時委員

**賞** 平成 9 年弁理士会特別功労表彰

**受章に浴して** 私のような者が黄綬褒章を受章することの意味を図りかねております。天皇陛下の拝謁を賜り、皆様からのあたたかいお祝いのお言葉をいただくにつれ、これは大変名誉なことということが分かってまいりました。文字どおりの浅学非才の輩が弁理士登録して以来 30 年になろうとしています。虚仮の一心だけではこのような栄誉はいただけないわけでありまして、皆様のご支援、ご指導に深く感謝いたしております。